

宮本が歩いた

50年前の川間(二)

昭和32(1957)年6月に
全国森林組合連合会と林業金

融調査会がまとめた「林業金
融基礎調査報告(30)―樹苗篇
第6号―(千葉県東葛飾郡川
間村)」は、本文210ページから
成るガリ版刷りの報告書です。

全体で8つの章から成り立
ち、宮本常一のほか、河岡武春
(のちの日本常民文化研究所所
長)、高松圭吉(のちの相模女
子大学教授)、松田藤四郎(の
ちの東京情報大学長)、外木典
夫(のちの早稲田大学教授)、川
村久二雄が調査・執筆を担当
し、調査には、高松が当時助教
授として所属していた東京農

業大学農業経済学教室の学生
の参加もありました。

川間村を調査対象とした理
由として、宮本は「はしがき」
で『今回は、東京より近距離
で、各自が週末を利用して調
査を行うことができ、しかも

報告書を出したのちにおいて
も、その後の村の変化を観察
するに適切な個処として、上
記の川間村を選んだ』と、地
理的な要因を挙げています。

また、宮本自身が執筆した
「第1章川間村調査の問題
点」の中で、『川間村を調査対
象としてえらんだのは、その
初に予備調査を行った際、こ
の地の養苗が江戸時代から行
われていたとの事で、或は武
蔵安行のような歴史をその過
去に持っているのではないか

と、江戸時代の養苗地帯
がその経営方式と得意先をど
のように現在まで維持し、現
代化して来たかを、新興の養
苗地と対比して見る必要があ
ると思ったからである』と、
調査の目的を述べています。

武蔵安行は、現在の埼玉県
川口市安行で、江戸時代初期
から植木の栽培が始まったと
いわれています。

さらに報告書では、川間村
での林業(苗木業)の始まりを、
「本村の苗木生産は一応江戸
時代に始ると云うが、それは
語り伝えられているに過なく、
それを裏付ける資料は全くな
い。しかし種々話を総合する

と、現在も行っているY家が
明治25年に始まる以前は、元
郵便局長であった横張氏の先
祖がやっていたようである」
とし、Y家が苗木の販路を拡
大していった背景には、林学
者・本多静六の尽力があった
と書いています。

Y家とは、中里の柳常八家
のことです。

※文中敬称略・次号へつづく

【参考資料】「旅する巨人」
佐野眞一(文藝春秋)／「民俗
学の旅」(講談社)／(財)川口
緑化センターホームページ

2月の休日当番医

休日当番医での診療時間
外科・産婦人科 = 9時～22時(ただし16時～19時は除く)
内科 = 9時～16時(19時～22時は急病センターで行います)

日(曜日)	外科	内科	産婦人科
3日(日)	須藤整形外科(☎7122-1221)	梅郷痛みと内科のクリニック(☎7126-1900)	遠藤産婦人科医院(☎7124-7860)
10日(日)	キッコーマン総合病院(☎7123-5911)	岡医院(☎7124-1218)	杉崎クリニック(☎7125-1070)
11日(月)	梅郷整形外科クリニック(☎7125-2011)	山縣医院(☎7125-3741)	川間太田産婦人科医院(☎7127-1135)
17日(日)	門倉病院(☎7124-5311)	岡田小児科医院(☎7122-2519)	キッコーマン総合病院(☎7123-5911)
24日(日)	山崎外科内科(☎7122-2359)	東葛飾病院(☎7196-1166)	小張総合病院(☎7124-6666)

※休日当番医は変更することもあります。受診の際にはテレホンガイド(☎7124-7272:コード6101)、または野田市ホームページ(<http://www.city.noda.chiba.jp/kurashi/04-01-01.html>)で確認をしてください。

急病センター

☎7125-1188

▼内科(小児科) = 19時～22時(毎日)
▼歯科診療 = 9時～正午(休日)

▼暖かい春が待ち遠しい
季節ですが、先日、気象
庁が発表した昨年の平均
気温の速報値を見て驚き
ました▼世界の陸地では、
統計開始以来最高となる
年平均プラス0.67度とな
る見込みだそうで、地球
規模で2度上昇すると、
浸水や異常気象、病虫害
の発生など計り知れない
被害が発生すると言われ
ています▼市では2面
お知らせしたとおり、10
年前から地球温暖化防止
のための二酸化炭素排出
削減に取り組み、成果を
あげてきました▼私も明
日から、少し早起きして、
車をやめて自転車通勤
しようと思います(な)

編集後記

市の木



けやき

市の花



つつじ

市の鳥



ひばり